

熱技術 NEWS

ニュース

August

2019

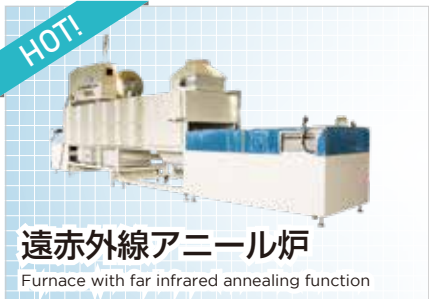
Vol. 78



エコム赤外線ヒータ

エコム赤外線ヒータ（EIRヒータ）は遠赤外線による均一で効率の良い加熱が可能です。コーティング処理をしない独自構造により表面剥離がおきず、長期間安定した性能を維持できます。

[PR] 遠赤外線 + 熱風による超高速昇温が可能



遠赤外線アニール炉

Furnace with far infrared annealing function

エコムの遠赤外線アニール炉は赤外線加熱と熱風加熱の長所を組み合わせた次世代ハイブリッド型アニール装置です。きめ細かな調整機能を搭載する事で、個々のワークに最も適した条件でのアニールが可能です。○加熱速度が速いため、処理時間が短い○設備の小型化・簡易化により、設置面積が縮小○長時間にわたり性能が安定し、耐久性が良い



内容についてのお問い合わせは

ecom@ecom-jp.co.jp

高効率・長寿命ヒータははじめました。

弊社、株式会社エコムは2019年7月1日付で株式会社サーモファインテックを吸収合併し、工業用各種ヒータの製造・販売などの事業を全て引き継ぐこととなりました。主力商品である低NOx省エネルギーバーナ「エコネクスト」に、今後は遠赤外線ヒータを加えたラインアップで、より一層充実したサービスを提供していきます。

注目 エコムヒータ（EIRヒータ）3つの特徴

1 最適化されたパネル形状

CHECK フラットな全面パネルタイプを採用、放射伝熱面積が大きく、高効率な加熱ができます。

CHECK 最大ワット密度 3.0W/cm²、最大表面温度 510°Cでの加熱ができます。

CHECK 最大 300 x 900mm までの製作が可能です。

2 高い遠赤外線放射率

CHECK 遠赤外線放射率のよい特殊な合金を採用、3~8 μmの幅広い遠赤外線放射域を得ることができます。

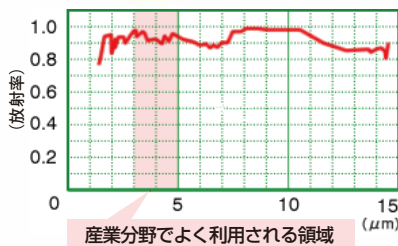
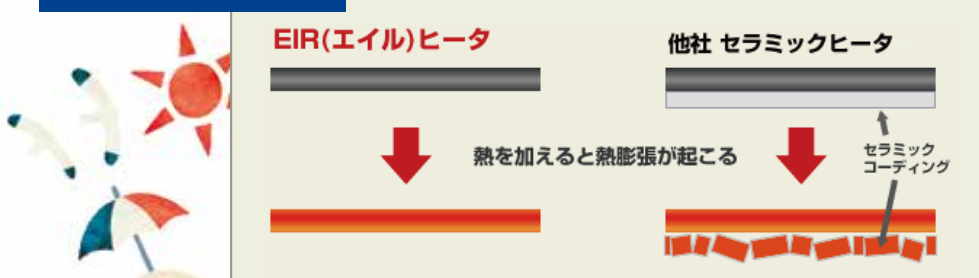
CHECK 内蔵熱電対によりヒータ表面温度を最適にコントロールします。

放射率とは：物体の赤外線の放射しやすさを表す。吸収した赤外線を100%放射する完全黒体の放射率を1とし、1に近いほど赤外線を放射しやすい物体という。

3 長寿命

CHECK 他社ヒータでは遠赤外線放射面にコーティング処理しているため熱剥離がおこってしまいますが、弊社ヒータは独自の構造のため剥離がありません。

他社製品との比較図



長所 最大の特徴は高い熱効率

EIRヒータは産業分野で広く使用される3~5 μmをピークに赤外線を放射し、かつ広い波長領域で90%以上の放射率を保持するため、効率の良い加熱が可能です。

紹介 エコムヒータ（EIRヒータ）標準仕様

	電源 (V)	出力 (W)	ヒータサイズ (mm)	センサー	重量 (kg)
EIRヒータ	200	1,563	125 x 500	有 or 無	1.22

※最大ワット密度 3.0W/cm² (標準出力は 2.5W/cm² で計算)
最大表面温度 510°C



株式会社エコム
Ecology and Combustion Inc.

熱技術ニュース

発行：株式会社エコム

URL : <http://www.ecom-jp.co.jp/>

本社・テクニカルセンター

〒431-2103 静岡県浜松市北区新都田 4-5-6
TEL:053-484-1122 FAX:053-484-1124

第3エンジニアリング工場

〒434-0041 静岡県浜松市浜北区平口 5281-3